

福岡京築地域と大分北部を広域連携する のろしりレー



のろしリレーの目的

【のろしリレーの目的と背景】

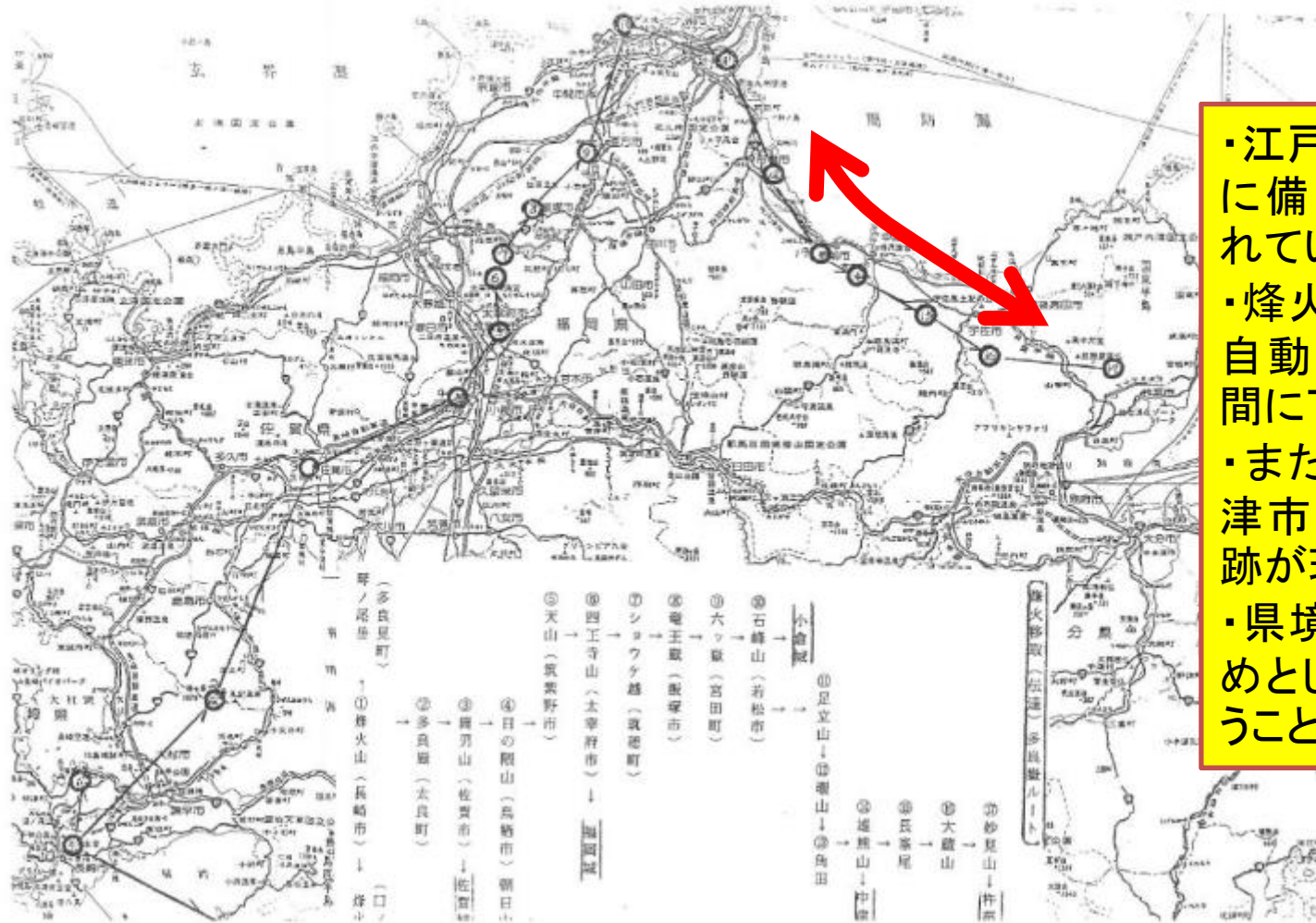
- 福岡県京築地域と大分県北部は、もともと「豊前の国」・「豊の国」として両地域は歴史文化等の繋がりがありましたが、現在は山国川の県境で分断されています。
- 東九州自動車道の開通によって両地域の交流や連携が促進される機会が期待されますが、これらの地域の魅力の発揮あるいは一層の活性化を図るための学・官・民の連携方策の検討や実施によって地域の発展に貢献するとして、西日本工業大学を事務局とする「とよのくに連携会議」(以下、連携会議)が平成25年3月に発足しました。
- 高速道路の開通を記念して、地域連携が実感できる事業として200年前の黒船来襲に因んだ「のろしリレー」を平成25年9月28日に宇佐市～苅田町に亘るリレーを行いました。
- また、平成26年9月20日は黒田官兵衛に因んでルートを拡充して第2回ののろしリレーを実施し、地域の繋がりを確認しました。

- 連携会議は、両県の地元グループと連携して、このリレーを成功させるためのリハーサルを行い、また、本番のリレーでは、ヒノキの生枝の準備協力(寒田一番星)など多くの支援を得ました。学生と地域交流も有意義でした。

【取り組みの内容】

- なぜのろしリレーか？
今に残るのろし台跡
- のろしはどのようにしてあげるのか
(H25.7.7, H25.8.24)
- のろしリハーサルリレーin築上町
(H25.9.1)
- 第1回のろしリレーの概要(H25.9.28)(宇佐市 苅田町)
- 宇都宮鎮房のろしリレー(築上町):官兵衛が来た大平城へ上れ(H26.8.31)
- 第2回のろしリレー(H26.9.20)(苅田町 宇佐市、および豊前ルート)

なぜ「のろしりレー」か？ 今に残る烽火台跡



- ・江戸時代には黒船の来襲に備えて烽火台が整備されていました。
- ・烽火台の位置は、東九州自動車道が整備される区間に丁度合致します。
- ・また、福岡県上毛町、中津市、宇佐市には狼煙台跡が現存しています。
- ・県境を超える連携の手始めとして、**のろしりレー**を行うこととしました。

三保の文化81号中津藩の
烽火台、竹折務 より引用

現存する烽火台跡(宇佐市・大蔵山)



現存する烽火台跡(中津市野依・長峰尾)

周防灘

クラブ
ハウス

中津市カントリークラブ
9番ホール

烽火台
入り口

9番ホール

上毛町の烽火台
方向が木が生い茂
り判明できない

焚き口

現存する烽火台跡(上毛町・雄熊山)



上毛町(雄熊山)烽火台から
見た長峰尾烽火台方向



上毛町のろし台跡

どうやって「のろし」を上げるか？

【課題】

- のろしリレーを行うと決めましたが、情報伝達としての煙を上げる方法が全くわからない！
- インターネット検索でいろいろな場所で地域活性化のイベントが紹介されていましたが、その中で熊本県菊池市で開催された古代山城サミットを記念して烽火リレーが行われたことがアップされていました。
- 熊本県都市計画課が主催しており、そこで烽火の上げ方など、情報を入手しました。

決定

- 8.24 のろしリハーサルのリハーサル
- 9.1 築上町城井谷でのろしリハーサルリレー
- 9.28 宇佐～苅田のろしリレー

古代山城サミット山鹿・菊池大会プレイベント
大宰府から鞠智城まで
「烽火リレー」を行います。



平成23年8月28日(日曜日) ※雨天時は、9月4日
午前9時30分から

9:30集合 火起こし体験
10:00開会
10:15大宰府政庁跡烽火上げ
大野山跡(糟屋郡宇美町)
基肆山跡(佐賀県基山町)
朝日山(佐賀県杵築市)
十津寺公園(久留米市)
女山神社石(福岡県みやま市)
セキアヒルズ
二城山(南関町)
米野山(山鹿市)など
約1.00kmをこなすので
11:15ごろ、苅田跡で烽火上げ

◆全地区のライブ映像が鞠智城で見られます。
◆大宰府歴史館館長の講話も予定して、大塚氏の講話もあります。

みなさんの参加をお待ちしています。

お問い合わせ：歴史公園 鞠智城 遺跡再生館 TEL0968-48-3178

どうやって「のろし」を上げるか のろし上げテスト(H25.8.24)

9.1のリハーサルリレーに向けて、本当に狼煙が上げられるかを確認した。

のろし用ドラム缶

ドラム缶はしいだ『夢』会議で製作した。1本と2/3を溶接している。



14:08

融いたドラム缶を運ぶためのフックを背面に溶接している

焚き口の蓋が煙の調整になる

コンパネ上にコンクリートブロック4枚を敷きドラム缶を設置した。



火を焚く空間と煙を出す空間を金網で仕切っている。



軽トラに乗せた状態 14:07

準備



14:17

軽トラで運ばれたヒノキの生枝



14:21

乾燥した松材を電動のこで切る



切り屑が松油で着火しやすい

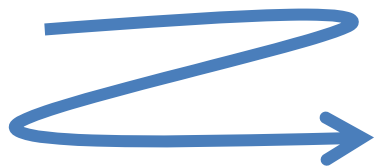
のろし上げの手順 < 7分でのろしが上がった！ >



ヒノキの生枝を入れる着火する
14:22



着火状況 14:23



6分後

煙が上昇気流に乗って立ち上がる 14:28(6分後)



成功 14:29(7分後)



煙が上がり始める 14:23(1分後)

1分後



煙が上がり始める 14:24(2分後)

2分後



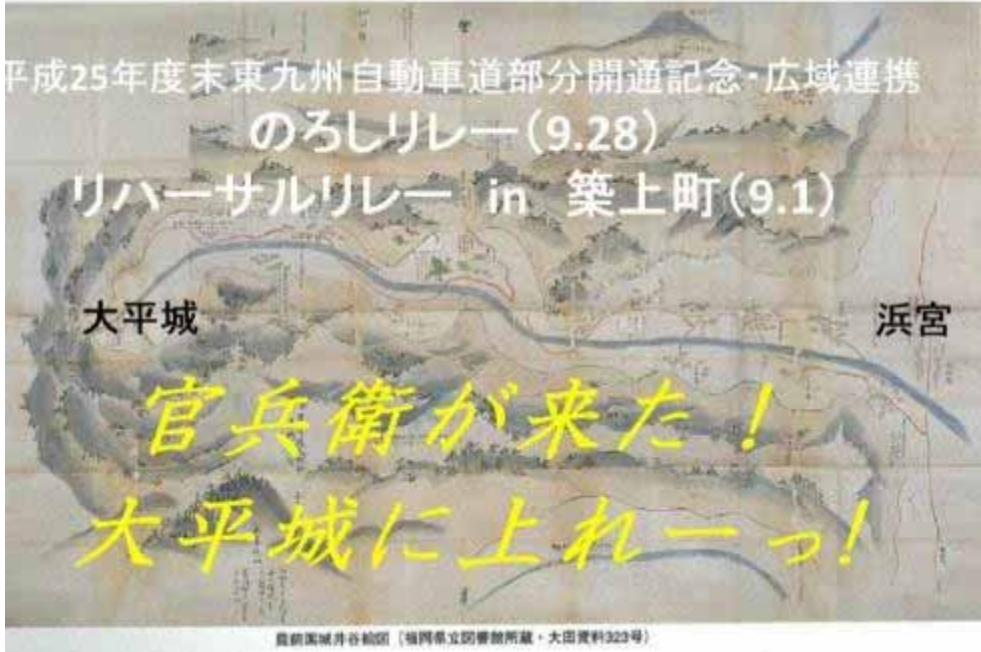
7分後
成功！

リハーサルリレー9.1に向けた準備会議 (寒田・真河内の里)



築上町・築上町観光協会・しいだ『夢』会議・寒田自治会・
寒田一番星/豊築森林組合・西工大

リハーサルリレー：テーマとスケジュール



【のろしリレー場所・担当】	
① 浜宮 (森口・のろし1)	1030
② 広幡城 (平野・のろし2)	1045
③ 赤檝城 (黒田・のろし3)	1100
④ 釜倉城 (畑山・ランカン)	1115
⑤ 堂山城 (正光寺)/竜神橋近傍 (山内・のろし4)	1130
⑥ 本庄城・天徳寺 (秋永・のろし5)	1145
⑦ 櫛原・首塚跡 (要・のろし6)	1200
⑧ 大平城 (鶴田・ランカン・吹流し)	1215

◆リハーサルリレーの目的

9月28日に計画している県境を越える「宇佐市から苅田町」までの「のろしリレー」を成功させるために、各市町の地域の実行委員を迎え、築上町でリハーサルリレーを行い、課題と対策を検討する。

◆スケジュール

- 10:00** 開会：築上町役場前に各のろし場代表
各市町実行委員集合
赤司とよのくに連携会議副代表挨拶
鱒淵リハーサル委員長説明
伝令：竹中築上町観光協会会長
- 10:10** のろし場移動(天徳寺・櫛原いちきばる・大平城)に各市町実行委員移動
- 10:30～11:30** のろしリレー(右参照)
終了・後始末後牧ノ原キャンプ場へ移動
- 12:00～13:30** 寒田牧ノ原キャンプ場で井桁方式のろし実演(鶴田寒田自治会長指導)
昼食と本番リレーへの対応協議。

主催：築上町観光協会
 連携：しいだ『夢』会議・寒田自治会・寒田一番星・くぬぎの会・しだれ会・大楠会・文殊会・東築城壮年会・豊築森林組合
 支援：とよのくに連携会議/西工大

"タイトル：福岡京築地域と大分北部を広域連携するのろしリレー、対象地：福岡県、大分県、分類：まち全体の計画・構想"

9.1 リハーサルリレーin築上町 (H25年度・行橋までの部分開通記念として)

- 9月28日のろしリレー各地点代表(大分・福岡)が集合し、のろしの上げ方を見学し、本番に間に合わせることにしました。
- しかし、前日までの準備にもかかわらず、当日は雨天となったため、代表地点での実施となりました。



築上町庁舎前での説明会

H25.9.1



櫛原から天徳寺ののろしを確認できた！



牧ノ原キャンプ場で井桁方式ののろし上げが成功した。

H25.9.28 宇佐～苅田 第1回のろしりレー

14:56到着予定



- 9 苅田町・松山城跡
- 8 行橋市・沓尾のろし台
- 7 みやこ町花熊区・馬ヶ岳城跡
- 6 築上町・浜宮・干拓堤防
- 5 豊前市・角田のろし台(堤防)
- 4 上毛町・吉岡(雄熊山)のろし台
- 3 中津市・野依のろし台
- 2 宇佐市・光岡城跡
- 1 宇佐市・大蔵山のろし台

14:00開始予定

- 各地点では、西工大教員と学生を配置し、地元グループと協同してのろし上げ、記録、本部へのiPadで情報伝達を行った。
- 各地点へのヒノキ生枝は寒田一番星/豊築森林組合が支援した。
- 本部が伝送された画像データ表示、作業指示等を行った。

平成25年度末東九州自動車道部分開通記念・広域連携 のろしりレー

200年前ののろし(狼煙)を再現!!

--江戸時代の高速通信網の検証--

のろしりレー 趣旨

福岡県京築地域と大分県北地域の東九州自動車道開通を契機として、地域の魅力発信に貢献できるよう県域を越えた取組を行います。「のろしりレー」は、歴史・文化を共有する「とよのくに」に古くから残されているのろし台跡や地域の歴史的な資源等をつないで、宇佐から苅田までの9地点で取り組まれます。

日時:平成25年9月28日(土)

起点:宇佐市大蔵山 14時

終点:苅田町松山城跡

のろしルート:宇佐から苅田

順番	のろしりレー地点	時間 予定
9	苅田町松山・松山城跡 740年、標高128mの松山山頂に築造、主郭跡にて実施。	14:56
8	行橋市沓尾ののろし台 中世の城跡・久津尾廃城(現在松山神社)にあったとの記録。	14:49
7	みやこ町花熊区・馬ヶ岳城跡 馬ヶ岳城二の丸跡にて実施。黒田官兵衛九州最初の城。	14:42
6	築上町浜宮・干拓堤防 竈式天満宮対岸にて実施。菅原道真ゆかりの天満宮。	14:35
5	豊前市角田ののろし台 東峯尾と馬場城の出城の西峯尾にあったとの記録。	14:28
4	上毛町吉岡ののろし台 古岡の雄熊山には焚き口等が保存され、中津平野を一望。	14:21
3	中津市野依ののろし台 標高144m、野依山には、焚き口が保存。	14:14
2	宇佐市沓尾・光岡城跡 1350年、標高130mの山に築造。現在は史跡公園。	14:07
1	宇佐市大蔵山ののろし台 標高543mの大蔵山には、焚き口、煙道口が保存。	14:00

本部 西日本工業大学工学部

問合せ
とよのくに連携会議事務局
(西日本工業大学)
0930-23-8793, 23-8013
http://www.geocities.jp/toyonokuni_renkai/g/

第1回のろしりレー: 9/29新聞記事

毎日新聞・行橋市沓尾



西日本新聞・苅田町松山城趾



朝日新聞・京築版/大分版・築上町海岸堤防



読売新聞・みやこ町馬ヶ岳城



宇都宮鎮房のろしりレー(築上町)平成26年8月31日(日)



◆宇都宮鎮房リレーの目的

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の宿敵宇都宮鎮房の放映を祝い、また、9月20日に計画している県境を越える「苅田町から宇佐市」までの「のろしりレー」のイベントとして城井谷をのろしで繋ぎます。

◆スケジュール案

- 9:00** 開会:築上町役場前に各のろし場代表・各市町実行委員集合
 鱒淵・のろしりレー実行委員長説明
 伝令:竹中築上町観光協会会長
 赤司とよのくに連携会議副代表挨拶
- 9:10** のろし場移動
- 9:30~11:15** のろしりレー(右参照)
- 11:30~11:45** 寒田牧ノ原キャンプ場閉会式

主催: NPO築上町観光協会 **連携:** 椎田夢会議・寒田自治会・寒田一番星・くぬぎの会・しだれ会・大楠会・文殊会・東築城壮年会・豊築森林組合・
共催: とよのくに連携会議/西日本工業大学

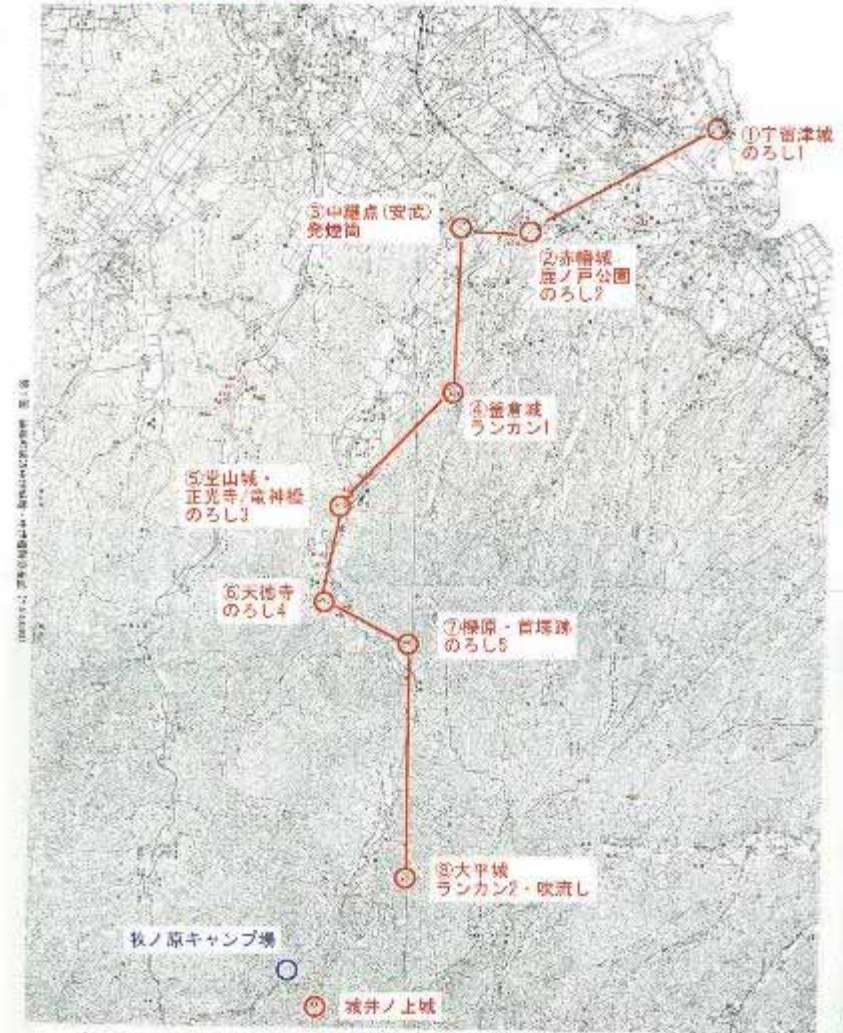
【のろしりレー場所・担当案】

- ①宇留津城(椎田「夢」会議・のろし1) 930
- ②鹿ノ戸公園(椎田「夢」会議・のろし2) 945
- ③中継(竹中/黒田・発炎筒) 1000
- ④釜倉城(大楠会・ランカン) 1015
- ⑤堂山城(正光寺)/竜神橋近傍 1030
- (文殊会・のろし3)
- ⑥本庄城・天徳寺(しだれ会・のろし4) 1045
- ⑦樺原・首塚跡(くぬぎの会・のろし5) 1100
- ⑧大平城(寒田一番星・ランカン・吹流し) 1115

築上町は軍師官兵衛で
 宇都宮鎮房放映で大いに
 盛り上がりました



平成26年8月31日宇都宮鎮房のろしりレーin築上町
 リレールート図



H26.9.20 苅田～宇佐、豊前 第2回のろしりレー

14:00開始

- 1 苅田町・松山城跡
- 2 苅田町・西工大屋上
- 3 行橋市・道場寺展望公園
- 4 みやこ町花熊区・馬ヶ岳城跡
- 5 築上町・赤幡城跡
- 6 築上町・宇留津城跡・海岸
- 7 豊前市・角田海岸のろし台跡
- 8 豊前市役所屋上
- 9 上毛町・吉岡(雄熊山)のろし台
- 10 中津市・野依のろし台
- 11 宇佐市・大根川神社
- 12 宇佐市・和尚山 14:45到着

- 8-2 豊前IC盛土上(工事中)
- 8-3 横武地区
- 8-4 如法寺(経由)
- 8-5 合岩地区・岡城跡
- 8-6 求菩提山
- 8-7 ト仙の里 14:45到着

とよのくにのろし(狼煙)リレー2014

—時速100kmでつなぐ官兵衛ルート、
東九州自動車道開通イベント—

福岡県京築地域と大分県北部地域の東九州自動車道部分開通を契機として地域の魅力発信に貢献できるよう県域を越えた取組を行います。

「第2回のろしりレー」
官兵衛ルートを含めて、「とよのくに」に古くから残されているのろし台跡や地域の歴史的な資源等をつないで、苅田から宇佐までの約63km、12地点と、豊前ルート4地点、15kmにのろしがリレーされます。

日時:平成26年9月20日(土)
14時～15時

起点:苅田町・松山城跡 14時
終点:宇佐市・和尚山広場、求菩提山



順番	のろしりレー地点	時間 予定	所要 時間
1	苅田町・松山城跡 740年、9世紀178mの石垣を擁する「土壇の石」を拠点	14:00	6.0
2	五良宮土壇公室 中津藩主 徳川家康の御用金庫	14:05	6.7
3	行橋市・道場寺展望公園 行橋藩の陣地跡	14:08	13.5
4	みやこ町花熊区・馬ヶ岳城跡 15世紀末の山城跡 豊前藩の陣地跡	14:12	6.9
5	築上町・赤幡城跡・宇留津城跡 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:15	4.7
6	築上町・宇留津城跡・海岸 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:20	11.7
7	豊前市・角田海岸 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:21	14.0
8	豊前市役所屋上 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:28	3.0
9	上毛町・吉岡(雄熊山)のろし台 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:32	9.0
10	中津市・野依のろし台 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:36	7.0
11	宇佐市・大根川神社 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:40	8.5
12	宇佐市・和尚山広場 15世紀末に築かれた城跡 豊前藩の陣地跡	14:44	全行程 01:20:00



のろしりレー本部 西日本工業大学事務局

問合せ
とよのくに連携会議事務局
西日本工業大学
0930-23-8000 23-1400
<http://www.geocities.jp/oyonokunipanel.html>

"タイトル:福岡京築地域と大分北部を広域連携するのろしりレー、対象地:福岡県,大分県、分類:まち全体の計画・構想"

のろしりレー参加の皆さん



櫛原のろし(くぬぎの会)



豊前IC・横武グループ



和尚山グループ

第2回のろしりレーの記事

福岡県苅田町 から 宇佐市 へ65キロ

ドラム缶に薪木などを入れて煙を上げる参加者=20日、宇佐市佐野の大根山神社



地域連携リレー成功

福岡県苅田町から宇佐市までをのろしりレー「のろし」のろしりレー2014が20日、両県境付近であった。東九州自動車道の開通を前に、県北地域と福岡県東地域の連携を深め、魅力を発信しようと開催された。

西日本工業大学（苅田町）主催の「のろし」は、煙を上げて敵や関係自治体などをつくるのほろしを迅速に広く知らせる「のろし」連携公認の上で、各自治体連帯の手段として、

苅田町から宇佐市までの「のろし」のろしりレーは、約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

のろしを上げよ

占くから利用されていた。両地域に近世のろし台跡が残っていることから計画された。

苅田町は、苅田町の松山城跡から宇佐市の和尙山公園までをつなぐ2地点・計約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

「のろし」上げてリレー

福岡・苅田—宇佐63キロ12地点

江戸時代の通信再現 東九州道部分開通前に



福岡県苅田町から宇佐市までをのろしりレー「のろし」のろしりレー2014が20日、両県境付近であった。東九州自動車道の開通を前に、県北地域と福岡県東地域の連携を深め、魅力を発信しようと開催された。

西日本工業大学（苅田町）主催の「のろし」は、煙を上げて敵や関係自治体などをつくるのほろしを迅速に広く知らせる「のろし」連携公認の上で、各自治体連帯の手段として、

苅田町から宇佐市までの「のろし」のろしりレーは、約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

福岡県苅田町から宇佐市までをのろしりレー「のろし」のろしりレー2014が20日、両県境付近であった。東九州自動車道の開通を前に、県北地域と福岡県東地域の連携を深め、魅力を発信しようと開催された。

西日本工業大学（苅田町）主催の「のろし」は、煙を上げて敵や関係自治体などをつくるのほろしを迅速に広く知らせる「のろし」連携公認の上で、各自治体連帯の手段として、

苅田町から宇佐市までの「のろし」のろしりレーは、約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

福岡県苅田町から宇佐市までをのろしりレー「のろし」のろしりレー2014が20日、両県境付近であった。東九州自動車道の開通を前に、県北地域と福岡県東地域の連携を深め、魅力を発信しようと開催された。

西日本工業大学（苅田町）主催の「のろし」は、煙を上げて敵や関係自治体などをつくるのほろしを迅速に広く知らせる「のろし」連携公認の上で、各自治体連帯の手段として、

苅田町から宇佐市までの「のろし」のろしりレーは、約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

福岡県苅田町から宇佐市までをのろしりレー「のろし」のろしりレー2014が20日、両県境付近であった。東九州自動車道の開通を前に、県北地域と福岡県東地域の連携を深め、魅力を発信しようと開催された。

西日本工業大学（苅田町）主催の「のろし」は、煙を上げて敵や関係自治体などをつくるのほろしを迅速に広く知らせる「のろし」連携公認の上で、各自治体連帯の手段として、

苅田町から宇佐市までの「のろし」のろしりレーは、約65キロの距離を、約2・2キロ離れた中津山野依のろしり台跡からの煙を確認。その後、用意したドラム缶内に薪木を入れてのろしを上げ、次の地帯に伝えた。同会議は「のろし」を少し見つけたが、最後まで順調にこなすことができた。今後、広域連携で地域の魅力を発信していきたい」と話した。（八坂啓行）

アンケート・主な結果(地元参加者分)

アンケート結果

- ①地元参加者:60代34%、70代31%
- ②のろし上げ:簡単36%、難しい21%
- ③感想:大変面白い+面白い75%
- ④他地域とのつながり感じた:55%
- ⑤地元のつながりを感じた:47%
- ⑥自動車道開通後・地域資源をより活かす必要がある:76%
- ⑦自動車道開通後・広域連携で地域資源の付加価値を高めることが期待できる:60%

全線開通時のろしりレーへの意見

- ・再度お願いします
- ・楽しみにしています
- ・是非見たい
- ・是非楽しいイベントにしましょう
- ・改善:距離を短くする・場所見直し・煙の色
- ・一般の人・子供にもっと参加してやりたい
- ・イベントをやったらいい
- ・テーマを決めて「リレー」の確認をして最終地点まで本当に伝わるか、地域で競い合う
- ・もっと宣伝が必要

のろしりレー参加・ご協力の皆様

地元協力グループ:「苅田町ボランティアガイド」「松山城を守る会」「吉岡巨石保全グループ」「上毛町地域づくり協議会」「松江祇園興祇会」「みやこ町犀川花熊区」「行橋市今本校区区長会・沓尾区」「松山城を守る会」「豊の国海幸山幸ネット」「築上町郷土誌会」「しいだ『夢』会議」「寒田一番星」「寒田自治会」「くぬぎの会」「しだれ会」「文殊会」「大楠会」「東築城壮年会」「のろしをあげる会」「大分県ウォーキング協会」(以上H25)「豊前市横武地区・合岩地区」「岩屋壮年会」「大分県建築士会」「大分県自転車連盟」(以上H26追加)

支援団体等:「築上町観光協会」「中津耶馬溪観光協会」「宇佐観光協会」「豊後高田まちづくり株式会社」「豊築森林組合」「豊前市商工会議所」「NEXCO西中津工事事務所」「豊前市立合岩中学校」「二葉建設」



H25.12 黒田官兵衛サミット(中津市)翌日宇都宮鎮房・城井ノ上城(築上町寒田)訪問を待ち受ける武士団

とよのくにの地域の繋がりを発展を今後も試行していきます。